

2026年4月9日

GMO インターネットグループ株式会社

GMO AI&ロボティクス商事株式会社

GMO Various Robotics 株式会社

【GMO AI&ロボティクス商事・GMO Various Robotics】**ファーストライト・キャピタル運営の****起業家支援プログラム「フィジカル AI Thinka」に****エコシステム・パートナーとして参画****～日本最大級のフィジカル AI 研究開発拠点****「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」提供を通じ、スタートアップの開発・実証を支援～**

AI・ロボティクスの社会実装を手掛ける GMO AI&ロボティクス商事株式会社（代表取締役社長：内田朋宏、以下 GMO AIR）および GMO Various Robotics 株式会社（代表取締役社長：吉澤大知、以下 GMO Various Robotics）は、2026年4月9日にファーストライト・キャピタル株式会社（代表取締役：岩澤脩、以下 ファーストライト）が運営する、フィジカル AI 領域特化の起業家支援プログラム「フィジカル AI Thinka」に、エコシステム・パートナーとして参画し、ヒューマノイドスタートアップの支援を行います。

支援内容として、採択されたスタートアップは、GMO インターネットグループが渋谷・セルリアンタワーに開設した日本最大級^(※1)のフィジカル AI 研究開発拠点「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」にて、実機ロボットを用いた開発・検証環境を活用できるようになります。また、スタートアップ向けロボットレンタルサービスにより、高額な最新ロボットを初期費用ゼロ・月額制で利用することもできます。

これにより、採択されたスタートアップは、専用施設の確保が不要になるとともに、数千万円規模のロボット購入費用などの初期投資を抑えながら自社技術の実証実験や顧客への提案が可能になります。

(※1) 面積・機種数・メーカー数において日本最大級。自社調べ（2026年4月9日時点）



【背景と目的】

AIとロボット技術の進化は、製造・物流・サービス業など幅広い産業で自動化ニーズが急速に高まっています。一方で、フィジカル AI 領域においては、ロボット機体の高価性や実機検証環境の不足が、スタートアップの事業成長を阻害する大きな要因となっています。

こうした課題を受け、GMO インターネットグループはこの進化を「インターネット革命の後半戦」と捉え、2026 年を「ヒューマノイド元年」と位置づけ、研究開発拠点「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」を開設しました。^(※2)

本プログラムを通して、「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」を外部スタートアップにも開放することで、日本におけるフィジカル AI 開発の中核拠点形成を目指します。

(※2) 2026 年 4 月 7 日【日本初】GMO インターネットグループ、面積・メーカー数・機種ともに日本最大、人型ロボット「ヒューマノイド」専用の大規模研究開発拠点「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」を開設 <https://group.gmo/news/article/9977/>

【「フィジカル AI Thinka」について】 <https://firstlight-cap.com/community/thinka/>

「フィジカル AI Thinka」は、ファーストライトが 2026 年 4 月にスタートした、フィジカル AI 領域に特化した 6 か月間の起業家支援プログラムです。日本の基幹産業が直面する構造的課題をフィジカル AI によって解決し、次世代の産業基盤を創出することを目的としています。

本プログラムには募集開始から 50 社を超える応募が寄せられ、厳正な審査の結果、VLA、自律ロボット、フィジカル AI データ基盤、デジタルツインなどの技術を持つ 13 社のスタートアップが採択されました。この 13 社に対し、今後 4 月から 10 月まで 6 か月間にわたり、顧客獲得・資金調達・社会実装を見据えた伴走支援が実施されます。

フィジカル AI 領域に特化した起業家コミュニティを基盤に、講師・アドバイザーによるセッションや個別メンタリング、リバーシタッチ、PMR（初期市場調査）や ICP（理想の顧客像）特定、現場業務フロー整理などを通じて、参加企業の事業成長を支援します。最終日の成果発表会では、事業会社や VC への直接ピッチ機会も提供されます。

「フィジカル AI Thinka の開始リリースはこちら」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000058.000088098.html>

【エコシステム・パートナーとしての支援内容】

■「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」の提供

日本最大級のフィジカル AI 研究開発拠点「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」を開発・実証の場として提供します。



「GMO ヒューマノイド・ラボ 渋谷ショールーム」

■ スタートアップ向けロボットレンタルサービス（<https://gmo-humanoid.shop/startups/>）

GMO AIR が展開するスタートアップ向けロボットレンタルサービスもご利用いただけます。高額な最新ロボットを初期費用ゼロ・月額制で提供し、1 か月からの柔軟な契約や優先保守サポートにより、ハードウェアの調達・保守コストを抑えながら自社プロダクトの検証や実証実験を進めることが可能です。



スタートアップ向け | 特別支援プログラム

高額な最新ロボットを 初期費用ゼロ & 月額制レンタル

ハードウェアの調達・保守コストを抑え、自社プロダクトの検証や実証実験など、ロボティクスの社会実装を圧倒的なスピードで加速させます。

【今後の展望】

今後、GMO AIR および GMO Various Robotics は、「GMO ヒューマノイド・ラボ」を起点として、「フィジカル AI Thinka」をはじめとする外部連携を拡大し、フィジカル AI 領域のエコシステム構築を推進してまいります。スタートアップ・研究者・事業会社が集うオープンプラットフォームへと発展させ、日本発のフィジカル AI 技術の社会実装を加速してまいります。

GMO インターネットグループは、グループをあげて、インターネット革命の後半戦をリードする存在として、AI とロボットが社会や産業の現場で価値を発揮する未来の実現に向け、次世代の産業基盤づくりに挑戦してまいります。

【GMO AI&ロボティクス商事株式会社について】（<https://ai-robotics.gmo/>）

GMO AIR は、AI・ロボット事業を担う商社として 2024 年 6 月 18 日に設立されました。AI 技術とロボットの導入、活用支援を中心に、さまざまな業界において効率化と自動化を促進する革新的なソリューションを提供します。GMO AIR は、国内外のロボットの提供にとどまらず、GMO インターネットグループの強みであるインターネットインフラサービスや、金融事業を活用したレンタルやリース、AI コンサルティングをあわせてご提供することで、人口減少などの社会課題を解決し、安全で持続可能な未来の実現を目指します。

・お問い合わせはこちら：<https://ai-robotics.gmo/contact/>

【GMO Various Robotics 株式会社について】

GMO Various Robotics は、ヒューマノイド開発に携わってきたエンジニアを中心に 2025 年 1 月に創業し、2025 年は自動運転フォーミュラレース「A2RL」にて、最高時速 250km での自律走行を実現し、初参戦ながらシルバーレースで優勝という成果を上げました。創業以来、ロボット制御技術をコア技術としてきましたが、今後はフィジカル AI 領域の技術開発を加速させていきます。また、GMO インターネットグループのインターネットインフラサービスやサイバーセキュリティ領域における技術力と組み合わせることで、ヒューマノイドをはじめとする様々なロボットの社会実装を進めていきます。

・お問い合わせ先：info@various-robotics.com

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL : 03-5456-2695

問い合わせフォーム : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>**【GMO AI&ロボティクス商事株式会社】(URL : <https://ai-robotics.gmo/>)**

会社名	GMO AI&ロボティクス商事株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 内田 朋宏
事業内容	■AI 活用導入支援 ■ロボット・ドローン導入・活用支援
資本金	1 億円

【GMO Various Robotics 株式会社】(URL : <https://www.various-robotics.com/>)

会社名	GMO Various Robotics 株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 吉澤 大知
事業内容	■ロボティクスにおける先端的な研究開発 ■ロボットソリューション開発・導入
資本金	5,805 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://group.gmo/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷正寿
事業内容	持株会社 (グループ経営機能) ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50 億円